

B A S T L



GRAND PA

取り扱い説明書

(株)アンブレラカンパニー

www.umbrella-company.jp

* この取扱説明書は株式会社アンブレラカンパニーが正規に販売する製品専用のオリジナル制作物です。

無断での利用、配布、複製などを固く禁じます。

GRAND PA

GRANULAR SAMPLER

GRANDPAはグラニューラ・モノ・サンプラーをユーロラック・モジュールで使用できるクリエイティブなモジュールです。BASTL INSTRUMENTSのmicroGrannyの設計をより進化させた安定性のある動作、数々の追加機能が搭載されています。

microSDカードに用意したWAVファイルを読み込むことが可能で、2つのトリガー入力に、2つの異なるサンプルを設定可能です。またCV入力でコントロールするパラメーターは自在にアサインが可能なため、CV入力をグレイン・シフトのトリガーとして利用したり（Sync設定可能）、ピッチを変更したり、さらにサンプルを変更する事まで可能です。Loop/Sync設定も行うことができます。

GRANDPAでは、サンプルレート、クラッシュ、グレインサイズ、シフトスピード、アタック、リリース（フルリリースでHOLD）、スタートポジション、エンドポジションと多彩なパラメーターをコントロール可能であり、パラメーター設定は最大35まで保存することができます。

また別売のSPAモジュールを追加することで、様々なパラメーターに直接ノブでアクセスでき、それぞれのパラメーターに専用のCV入力が増加されます。

Features

- ・microGranny2のサウンド・エンジンを引き継いだグラニューラ・サンプラー、microSDカードから22050 Hz, 16 bit, monoのwavファイルを読み込み可能
- ・12bitアウトプット
- ・サンプルレート・コントロール（～44.1 kHz）
- ・2系統のトリガー入力、異なるサンプルとセッティングのファイルを演奏可能（モノフォニック）
- ・各トリガー入力にはトリガーボタンを装備
- ・RGBタイプのLEDの色によってページを切替可能。各ページには2つのノブ設定を、2つのトリガーに対して設定可能。
- ・クラッシュ/ディストーション・エフェクト
- ・調整可能なグレインサイズとグレインシフト
- ・アタック、ディケイ・エンベローブ
- ・スタート&エンド・ポイント
- ・CV入力は4モード×2ノブ=8パラメーターのうち、任意の1つに割り当て可能。多彩なCV制御オプション。

- ・グレイン・シンク・モード搭載。CV入力からの信号にグレインシフトを同期可能
- ・最大35種類のサウンドサンプルを読み込み、再生可能
- ・最大35のプリセットを保存・読み込み可能（サンプルの組み合わせやパラメーターの設定を記録・保存・呼び出し）
- ・CV入力レンジは0-10V

Technical details

- ・ 5HP
- ・ 35mm deep
- ・ 消費電流 +12V: <10mA, -12V: <10 mA, +5V:
- ・ +5V がバスボードに必要です
- ・ 10ピン・パワー・コネクタ

《重要な注意事項》

本モジュールをユーロラックの電源フレームラックに組み込む場合には、必ず電源ケーブルを電源フレームラックから抜いた状態で行ってください！また接続には必ず付属のリボンケーブルをご使用ください。接続する際はコネクタを接続する向きを絶対に間違えないように、細心の注意を払ってください。必ず複数回確認し、間違いないことをお確かめいただいてから接続するようにしてください。

赤いケーブルがモジュール、バスボード共に-12V側です。

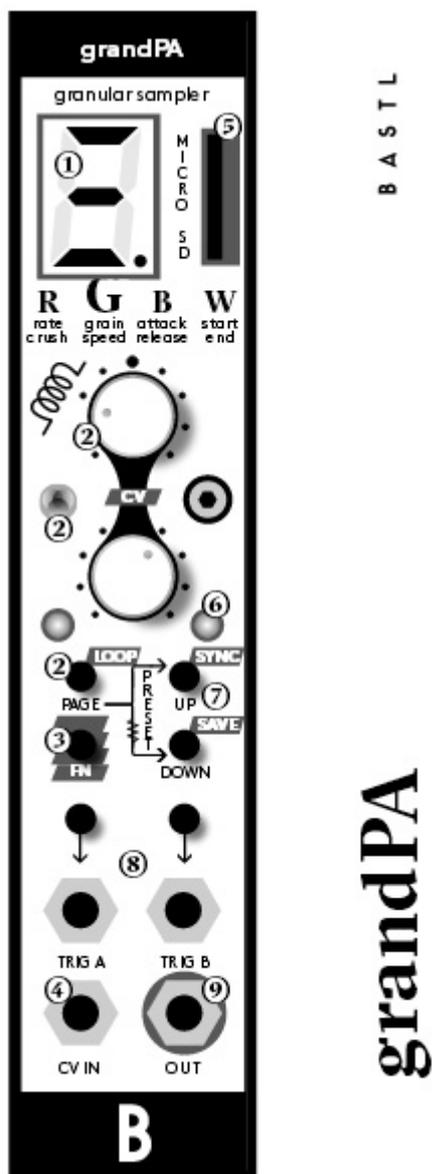
以下を再度ご確認ください

- 1、ラックがユーロラック規格の標準的なものか？
- 2、+12V、-12V と +5Vレールのバスボード規格か？
- 3、電源レールは最大の消費電流を超えていないか？

BASTL INSTRUMENTSの製品にはPTCヒューズとダイオードによる保護回路を搭載していますが、間違った接続や使用によるダメージはユーザーの責任となりますので、よくご確認の上でご利用ください。また電源が入った状態で回路や電源バスを手で触れることは、たいへん危険ですので、くれぐれもご注意ください。

Instruction

*以下の操作説明は、各イラスト図（フロントパネル、基板）の番号に対応しています。



① ディスプレイは「サンプルの名前（アルファベットと数字）」と「パラメーター値（グラフィカル）」を表示できます。「ドット」（.=点）が表示されている場合は、その値がサンプルのオリジナルのサンプルレートであったり、固定のグレイン・スピードなど重要なセッティング位置であることを示します。

② ノブに割り当てられる機能は、LEDの色(RGB)で表わされるページごとに異なります。2つのチャンネル(AまたはB)ごとに、異なるパラメーターを設定できます。エディットする場合は、直近にトリガーされたチャンネル側(AまたはB)に編集が適応されます。

PAGEボタンを押すたびにLEDの色が変わり、そのたびにページが変更されます。以下がLEDの色ごとのページで、2つのノブに割り当てられる機能の一覧です。

- RED(赤) - サンプル・レート (上側のノブ) / クラッシュ (下側のノブ)
- GREEN(緑) - グレイン・サイズ (上側のノブ) / シフト・スピード (下側のノブ)
- BLUE(青) - アタック (上側のノブ) / リリース (下側のノブ)
- WHITE(白) - スタート (上側のノブ) / エンド (下側のノブ)

③ FNボタンを押しながら、他のボタンを押すことで特定の機能にアクセス可能です。

- FNボタン > DOWN (SAVE) ボタン = プリセットの保存

* PAGEを押しながらUP/DOWNボタンを押すとプリセット番号を変更できます

- FNボタン > UPボタン(SYNC) = CV入力にトリガー信号がある場合のグレイン・シフトの同期、または非同期を設定

- FN > PAGE = サンプルのループ設定(LOOP)

④ CV入力はどのサウンド・パラメーターにもアサインすることが可能です。機能を適応したいページのノブを、FNボタンを押しながら回すことで、そのノブのパラメーターをCV入力でコントロールすることができます。またCV入力を(FN+UPボタンで) SYNCを設定している場合は、グレイン・シフトのトリガーにアサインする事も可能です。

⑤ microSDカードは付属しています。市販のものをご利用いただく場合は標準のフォーマットをPCから行ってご利用ください。microSDカード内のファイルはすべてルートにファイルを置き、P0,P1,P2 …… P9.wav、PA,PB …… PZ.wavのように名前を設定できます。ファイル名の最初の文字は必ず大文字のPでなくてはなりません。またそれに続くアルファベットも必ず大文字のファイル名に統一します。

サンプルは16bit、22050Hz(22.5kHz)のモノラルのファイルが使用可能です。音声を編集できるソフトを利用して自分のサンプルファイルを構成してください(購入時にはBASTLのオリジナル・サンプルが予めmicroSDカードにセットされています)。44.1kHzのサンプルも使用できますが、サンプルレートが変更できないなどの制限がございますので、22.5kHzのファイルをご用意いただくことをお勧めいたします。

SDカードを抜き差しする場合には、まずカードを挿す方向を良く確認してください。逆向きに無理に挿すとカードやカードホルダーが破損します! カードを抜く際にコンタクトのある方向の向きを良くご確認ください。またカードを抜き

差しするのは、必ずしもモジュラーの電源がオフでなくとも大丈夫です。カードをGRABD PA戻した時にはカードが認識されていない状態ですので、UPボタンとDOWNボタンを2秒以上長押しして、GRAND PAをリポートしてください。

⑥ SYNCまたはLOOPのステイタスは、FNボタンを押した時の2つのLEDの状態を確認する事ができます（演奏中はトリガーされるとLEDが点灯するので、トリガーのない状態でご確認ください）。

⑦ UPとDOWNのボタンはmicroSDカードから再生されるサンプルをセレクトできます。名前を示す数字かアルファベットがディスプレイに表示されます。

PAGEボタンを押しながら、このUP/DOWNボタンを押した場合は、プリセットを切替えます。ディスプレイがプリセットの名前を表示します。プリセットにはロードされた2つのサンプルの全てのセッティングが含まれています。

⑧ TRIGGER A/Bボタンを押すとマニュアルで選択されているプリセットをトリガー再生します。

⑨ 出力はDC0-5Vレンジ、2.5V以下の場合はサイレンスになります。もちろんCVソースとしても使用することができますため、様々なWAVファイルを使用できます。

★ BASTL INSTRUMENTS GRAND PA V1.1 update

- CV 信号によってサンプルファイルを変更できるようになりました
- サンプルを変更するためのスレッシュホールドは、クオンタイズされた電圧のセミトーン分に相当します
- CV によってサンプルが変更される場合、スレッシュホールドで変更されるか、または立ち上がりゲート信号でのみ変更されるかの 2 モードを選択できます。
- バグフィックスと安定性の改良
- SPA とのコンビネーションの安定化

FN ボタンを押しながら、UP ボタンを押すと以下のモードを切り替えます。

- 1、OFF (LED 消灯)
- 2、GRAIN SYNC (LED 点灯)
- 3、立ち上がりゲート信号によるサンプル変更 (LED が点滅+ディスプレイの文字が動く)
- 4、CV 信号によるサンプル変更 (LED が点灯+ディスプレイの文字が動く)

B

I

